

くもんの **中学**  
**基礎**がため  
**100%**

**中1~3国語 文法編**

**解答と解説**



くもん出版

① 言葉の単位 ① 言葉の単位 文章・段落・文  
文節・単語

P.4 確認① ① 文章 ② 文 ③ 段落

- ② (1) 段落の初め…最近の…それは  
例えば・しかし (順不同)

P.5 確認② (1) 文 (2) 文節 (3) 単語

- ① (上から) 文 文節 単語  
② (1) 文 (2) 文節 (3) 単語  
③ (1) A A B B  
(2) A A B B  
(3) A A B B  
(4) A A B B  
(5) A A B B



① 言葉の単位 ② 文節と単語  
文節と単語の  
分け方1

P.6 確認① (1) 犬がく走る。

- ① (1) 犬がく走る。  
(2) 父とく散歩をくする。  
(3) 美しいく絵がくある。  
② (1) 庭に水をまく。  
(2) 新幹線で京都へ行く。  
(3) 先生はいつもやさしい。  
(4) 授業の復習を毎日行う。  
(5) 静かな公園で少し休む。  
③ (1) 僕は水が飲みたい。

① 言葉の単位 ② 文節と単語  
文節と単語の  
分け方2

P.8 確認① (1) 帰ってくる 呼んでみる 買ってやる

- ① (1) 帰ってくる 呼んでみる 買ってやる  
笑っている 教えてやる  
② (1) 道を聞いてみる。  
(2) 牛乳を飲んでみる。  
(3) 飛んでくるのは鳥だ。  
(4) 美容院で髪を切ってもらおう。  
③ (1) 母が弁当を作ってくれ。  
(2) 母が弁当を作ってくれ。  
(3) いとは北海道に住んでる。  
(4) かきあげた絵を飾っておく。



P.9 確認③ (1) B A

- ① (1) 空が明るい。  
(2) バスから降りる。  
(3) 数学の問題を解く。  
(4) 玄関でコートを脱ぐ。  
(1) 定期で線/の長さ/を測る。  
(2) 僕/は/いつも/同じ/時間/に/起きる。  
(3) 星/が/きらきらと/光/を/放つ。  
(4) 赤ちゃん/の/手/は/とても/かわいい。  
② (1) 「ききまう」で「単語(副詞)である」  
ア (2) ア (3) イ (4) ア  
③ (1) 乗せ/て/あげる  
(2) 変わ/っ/て/いく  
(3) 読ん/で/もらう

P.7

確認② (1) 母は本を読むのが好きだ。

- ① (1) 母は本を/読むのが/好きだ。  
(2) 弁当を/残さず/きれいに/食べた。  
(3) 二人で/重い/荷物/を/部屋に/運ぶ。  
(4) 今年の夏は/意外と/涼しいと/思う。  
(5) 振り回す チェックする 細長い 見づらい  
注意する  
② (1) 高く/舞い上がる。  
(2) とても/書きやすい。  
(3) 夏の/夜は/暑苦しい。  
(4) 映画を/見て/感動する。  
③ (1) 父が/弟を/呼び出す。  
(2) 重苦しい/空気が/会議室に/流れる。  
(3) 歌詞が/難しいので/歌いにくい。  
(4) 目前に/広がる/風景を/スケッチする。  
④ (1) 静かでは/ない・よくは/ない  
悔しくは/ない・確実では/ない (順不同)  
⑤ (1) あまり/大きく/ない。  
(2) 部屋は/きれいで/ない。  
(3) プールの/水が/冷たく/ない。  
(4) 君の/手伝いは/必要で/ない。  
(5) 友達の/努力は/決して/むだで/ない。  
(6) 距離が/近く/ないので/疲れた。  
(7) 彼が/来ないから/おもしろく/ない。  
(8) 元気で/ない/理由が/わからない。  
(9) 魚が/釣れないのは/珍しく/ない。



① 言葉の単位 テスト

P.10 確認① (1) 文節…イ 単語…ウ

- ① (1) 文節…イ 単語…ウ  
(2) 文節…ウ 単語…オ  
(3) 文節…ウ 単語…エ  
② 「て」の形の言葉は二文節に分ける。  
↓ p.8・確認①



- ① (1) 暑いから帽子をかぶる。  
(2) 暑いから帽子をかぶる。  
(3) 子どもがプールへ飛びこむ。  
(4) 子どもがプールへ飛びこむ。  
(5) 僕/の/絵を/見て/もらう。  
(6) 僕/の/絵を/見て/もらう。  
② (1) 庭に/赤い/花が/さく。  
(2) 庭に/赤い/花が/さく。  
(3) 庭に/赤い/花が/さく。  
(4) 庭に/赤い/花が/さく。  
(5) 数学の/テストの/勉強を/する。  
(6) 数学の/テストの/勉強を/する。  
③ (1) おそく/まで/勉強する。  
(2) おそく/まで/勉強する。  
(3) 「見てもう」は、「て」の形の言葉なので、二  
なので、一文節一単語。 ↓ p.9・確認④

3

文節三単語と数える。 ↓ p.9・確認⑤

- (1) 四
- (2) 四

(3) そして/実も/よく/とれたのです。

解説

(1) 一字下げのところが段落。 ↓ p.4・確認①

(2) 句点「。」を数える。 ↓ p.4・確認①

(3) 「とれたのです」で、一文節である。「とれ」だけが自立語で、「た」「の」「です」は付属語。

4

- (1) (文節) たたいて/くれる
- (単語) たたいて/くれる

解説

(1) 「たたいてくれる」など、「て」の形の言葉は、二文節三単語と数える。 ↓ p.9・確認⑥

(2) ⑥以外は付属語。 ↓ p.8・確認②

2

(3) 彼女こそ

(1) 述語…勉強する 主語…山田君も

(2) 述語…丸い 主語…地球は

(3) 述語…ある 主語…千円札が

(1) 主語…犬は 述語…鳴きます

(2) 主語…君こそ 述語…ふさわしい

(3) 主語…内容は 述語…真実だ

2 文の組み立て ①文節の働き 修飾語

確認①

- 1 (1) 料理を (2) 集まる (3) 情報が
- 2 (4) 気持ちを (5) 食べる

3 (1) 花が (2) 中から (3) 低い

(4) 練習する (5) 人生を (6) 笑う

(7) なる (2) マラソンの (3) とても

確認②

- 1 (1) 外から (5) 宇宙に
- 2 (3) 教室で・聞く

3 (1) 花が (2) 咲く

(4) 連体 (2) 連用

(3) 連体 (4) 連用

(5) 連体 (2) すぐに

(1) 数学の (2) すぐに

(3) 連体修飾語…大きな

(4) 連用修飾語…教室中に

連体修飾語…うれしい



2 文の組み立て ①文節の働き 主語・述語

確認①

- 1 (1) 主語…ピッチャーが 述語…投げる
- 2 (2) 主語…夕日が 述語…美しい

(3) 主語…これが 述語…作品だ

(4) 主語…飲み物が 述語…ある

確認②

- 1 (1) ① (2) ② (3) ③ (4) ④
- 2 (1) 水が冷たい。

(2) 番犬がいる。

(3) 弟が泣く。

(4) これが学校だ。

(1) 洗濯物が (2) 消しゴムは

確認③

- 1 (1) 洗濯物が (2) 消しゴムは



確認②

- 1 (1) ① (2) ② (3) ③ (4) ④
- 2 (1) 水が冷たい。

(2) 番犬がいる。

(3) 弟が泣く。

(4) これが学校だ。

確認③

- 1 (1) 洗濯物が (2) 消しゴムは

連用修飾語…次々と

3

文節三単語と数える。 ↓ p.9・確認⑤

- (1) 四
- (2) 四

(3) そして/実も/よく/とれたのです。

解説

(1) 一字下げのところが段落。 ↓ p.4・確認①

(2) 句点「。」を数える。 ↓ p.4・確認①

(3) 「とれたのです」で、一文節である。「とれ」だけが自立語で、「た」「の」「です」は付属語。

4

- (1) (文節) たたいて/くれる
- (単語) たたいて/くれる

解説

(1) 「たたいてくれる」など、「て」の形の言葉は、二文節三単語と数える。 ↓ p.9・確認⑥

(2) ⑥以外は付属語。 ↓ p.8・確認②

2 文の組み立て ①文節の働き 接続語/独立語

確認①

- 1 (1) 転んだので (2) だから (3) だけど
- 2 (4) つらいけれど

(1) だから (2) しかし (3) すると

(2) 困ったので (2) 悔しいけれど

(3) 走ると (4) 敗れたが

確認②

- 1 (1) 感動 (2) 呼びかけ (3) 応答
- 2 (4) 提示 (5) 感動

まとめ

- 1 (1) 述語 (2) 修飾語 (3) 主語
- 2 (4) 独立語 (5) 接続語

(1) 修飾語 (2) 主語

(2) 述語 (2) 接続語

(3) 独立語 (2) 修飾語 (3) 修飾語

(1) 修飾語 (2) 主語

(2) 述語 (2) 接続語

(3) 独立語 (2) 修飾語 (3) 修飾語

2 文の組み立て ②文節の関係 並立の関係

確認①

- 1 (1) ① ひまわりが (2) 咲いた
- 2 (2) ① 大きくて (2) 深い

(1) 野菜を (2) あざやかな (3) 僕も

(4) 明るい

(1) 国語や・数学の

(2) まじめで・すなおな

(3) はさみと・のりだ



確認②

- 1 (1) わかりやすく・親切に
- 2 (4) 主語 (2) 述語 (3) 修飾語

確認③

- 1 (1) ① 牛乳を
- 2 (2) ① ほがらかで (2) おおらかだ

(1) パットとボールは野球道具だ。

(2) 父は健康で若々しい。

(3) 高くて険しい山に登る。

2 文の組み立て ②文節の関係 補助の関係

確認①

- 1 (1) いる (2) みる (3) ほしい
- 2 (4) ない (5) しまう (6) ない

(1) 読んで・いる (2) 解いて・みる

(3) 必要で・ないので (4) しまつて・おく

(5) 買って・やる (6) かいて・よい

(1) 主語 (2) 述語 (3) 修飾語

接続語

(4) 「作業の」を修飾している。

(3) 読んで・ほしいのは

(2) 飼つて・いる

(3) にぎやかで・ない

(4) 置いて・おくので

(1) 修飾・被修飾 (2) 並立

(3) 主語・述語 (4) 補助

(2) 食事が・済んだら



- (2) 大きな・水そうが
- (3) ナイフと・フォークを
- (4) おもしろく・ない

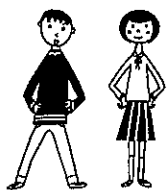
**② 文の組み立て ③文の成分 連文節1**

確認① (1) (上から) 主部 修飾部 述部

- 2 (1) 主部 (2) 述部 (3) 修飾部  
 (4) 接続部 (5) 独立部

P.23

- |             |             |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 7           | 6           | 5           | 4           | 3           |
| (3) (1) (3) | (1) (3) (1) | (1) (3) (1) | (1) (3) (1) | (1) (3) (1) |
| ア ア ア       | ア イ イ       | ア イ イ       | ア イ イ       | ア イ イ       |
| (4) (2) (4) | (2) (4) (2) | (2) (4) (2) | (2) (4) (2) | (2) (4) (2) |
| ア ア ア       | ア イ ア       | ア イ ア       | ア イ ア       | ア イ ア       |



**② 文の組み立て ③文の成分 連文節2/まとめ**

確認① 1 (1) 主語・述語 (2) 修飾・被修飾

- 2 (3) 並立 (4) 補助 (5) 修飾・被修飾  
 (3) (1) (3) 並立 (4) 補助 (5) 修飾・被修飾  
 (4) (2) (4) 補助 (5) 修飾・被修飾  
 ア イ ア

P.24

P.25

まとめ

**1**

- (1) 成分：接続部 関係：主語・述語
- (2) 成分：修飾部 関係：並立
- (3) 成分：主部 関係：修飾・被修飾
- (4) 成分：独立部 関係：修飾・被修飾
- (5) 成分：述部 関係：補助
- (6) 成分：修飾部 関係：並立

**2**

- (1) 成分：主部 関係：修飾・被修飾
- (2) 成分：修飾部 関係：修飾・被修飾
- (3) 成分：接続部 関係：主語・述語
- (4) 成分：述部 関係：補助
- (5) 成分：独立部 関係：並立
- (6) 成分：述部 関係：修飾・被修飾

**② 文の組み立て テスト1**

P.26

**1**

- (1) 主語：花が 述語：美しい イ
- (2) 主語：美術館は 述語：ある エ
- (3) 主語：弟も 述語：中学生だ ウ
- (4) 主語：食事さえ 述語：通らない ア
- (5) 主語：朝露が 述語：輝く ア



- (3)・(4) 主語には「が」「や」「は」だけでなく、「も」「や」「さえ」が付くこともある。
- (5) 主語と述語の順序が逆になっている倒置の文。

**② 文の組み立て テスト2**

P.28

**1**

- 並立の関係：牛と・馬が 深く・静かな
- 補助の関係：飲んで・いた 見て・いる

並立の関係 ↓p.18・確認①  
 補助の関係 ↓p.20・確認①

- 2 (1) ① ウ ② ア ③ イ
- (2) ① ア ② エ ③ ウ ④ イ

二つ以上の文節が結びついて文の成分になっているとき、それらを主部・述部・修飾部・接続部・独立部という。

**3**

- (1) ① 並立 ② 補助
- (2) 材料と
- (3) 文の成分：主部

文節の関係：修飾・被修飾



**4**

- (3) ③は、「守り育てたのです」の主部になっている。
- (1) 心に (2) エ (3) イ (4) 並立
- (1) 「親身な」「やさしい」「男らしい」は、すべて「心」に「を」修飾する連体修飾語。

文節と文節をつなぐ働きをしている接続語。 ↓p.15・確認②

**5**

- (4) 「恥じたり悔いたり」と順序を入れ換えることができるので、並立の関係。 ↓p.19・確認③
- (1) 健太郎は (2) ① エ ② ウ

**5**

- (3) ① 知りました ② 連用
- (2) ② 述語「知りました」を修飾している。

P.27

**4**

- (1) 「女性は・作らない」とは、主語・述語の関係。 ↓p.13・確認③
- (2) 「確かに」も「めったに」も、「作らない」の修飾語。 ↓p.14・確認①

「仮に料理を作るとしても」という仮定を表して、あとにつないでいる。

**5**

- (4) 接続語 ↓p.16・確認①
- (1) やって来ましたが (2) 見え始めました
- (3) ③ ウ ⑥ オ
- (1) 文節に分けると「やって/来ましたが」となる。 ↓p.8・確認①

単語に分けると「見え始め/まし/た」となるが、「まし」「た」はどちらも付属語なので、「見え始めました」で一文節である。

- (3) ⑥ 呼びかけの言葉なので独立語。 ↓p.17・確認②

(3) ① 「子供心にも↓知りました」という修飾・被修飾の関係である。② 用言をふくむ文節を修飾しているので、連用修飾語。  
↓p.15・確認②

③ 単語のいろいろ ①品詞分類 品詞の分類1

P.30 確認① 1 (1) 自立語…鳥・空・飛ぶ  
付属語…が・を

(2) 自立語…バラ・花瓶・さす  
付属語…を・に

2 (1) 自立語…家・のんびり・過ごす  
付属語…で

(2) 自立語…ここ・学校・歩き  
付属語…から・まで・ます

(3) 自立語…私・弟・い  
付属語…に・は・が・ます

3 自立語…鉛筆・ナイフ・削る  
付属語…を・で

P.31 確認②

1 語形が変化する

2 (1) 飛ば (2) 美しく  
静かで

確認③

1 (1) は・が  
② らしい

(2) ① を・に  
② たい

2 ① まで・の・は



② そうだ

③ 単語のいろいろ ①品詞分類 品詞の分類2 / まとめ

P.32 確認① 1 (1) 魚 (2) 小鳥

2 1 (1) 四月・机・時計 (順不同)

確認② ◆ (1) 副詞 (2) 連体詞

(3) 接続詞 (4) 感動詞

P.33 確認③ 2 1 (1) 飛び回る (2) うすい (3) はなやかだ  
幸福だ・助ける・丸い (順不同)

解説 「時間」は体言。「そして」「まるで」「あの」「たぶん」は活用しないので、用言ではない。

まとめ 1 (1) 自立語、活用がない、主語になれる

(2) 自立語、活用がある、述語になれる

(3) 自立語、活用がある、述語になれる

(4) 自立語、活用がある、述語になれる

2 ① 運動・体

② 適度な・よい

③ は・に

④ らしい



③ 単語のいろいろ ②名詞 名詞の性質と働き

P.34 確認① 1 自立語 活用

2 名前

3 主語

確認② ◆ (1) 主語 (2) 述語 (3) 修飾語  
(4) 独立語

③ 単語のいろいろ ②名詞 名詞の種類

P.36 確認① 1 (1) ① 普通 ② 固有

(2) ① 普通 ② 固有

(3) ① 固有 ② 普通

2 普通名詞…麦茶・読書  
神社・はさみ

固有名詞…熊本県・源氏物語

夏目漱石・イタリア (順不同)

1 (1) いとこ 長野県

(2) 野口英世 伝記

(3) 中山先生 人気

(4) 授業 イギリス

(5) 山田さん 改札口

(6) 父 ニューヨーク

解説 「出張した」は「出張する」という動詞に付属語「た」が付いたものである。



P.35

2 ④ 名詞

(1) 黒板 (2) 青森県 (3) テント

(4) 気持ち

3 (1) 新聞・記事

(2) 病院・診察

(3) 家族・北海道・旅行

(4) テレビ・評判・サーカス団

(5) 世界・山・エベレスト

4 「評判」は、「評判がいい。」のように、主語になることができるので、名詞である。

1 レストラン 料理

2 弟 リレー 選手

(3) 他人 心 痛み

(4) 琵琶湖 日本 湖

5 解説 「痛み」の「み」は程度や状態などを表す接尾語で、形容詞・形容動詞に付いて名詞を作る。「うまみ」「赤み」「あたたかみ」「新鮮み」など。

1 図書館 資料

2 単語 意味 辞書

(3) 将来 進路 時間

(4) 父 レコード 趣味

(5) 質問 人 職員室

6 文法 自分たち 言葉 目的

解説 「自分たち」の「たち」は、接尾語。上の言葉に付いているものなので、名詞の一部と見ていいしよに書きぬく。



- (4) とおり
- (5) うち

**③ 単語のいろいろ ②名詞** 代名詞／指示語  
まとめ

- 確認①
- (1) あなた
  - (2) こちら
  - (3) そこ
- 確認②
- (1) 人称
  - (2) 指示

- 確認③
- (1) 人
  - (2) 事物
  - (3) 場所
  - (4) 方向



まとめ ◆

- ① 固有名詞
- ② 普通名詞
- ③ 形式名詞
- ④ 代名詞
- ⑤ 数詞

「こ・そ・あ・ど」が頭に付く言葉を探す。ただし、「だれ」は例外である。(2)の「彼」は、代名詞ではあるが指示語ではない。

**③ 単語のいろいろ ③動詞** 動詞の性質と働き

- 確認①
- ① 自立語
  - ② 述語
  - ③ ウ

- 確認④
- (1) 語れ
  - (2) 落ちれ
  - (3) 捨てれ
- 確認⑤
- (1) 見ろ
  - (2) 置け
  - (3) 来い
  - (4) 見よ
  - (5) 話せ
  - (6) 整理しろ
  - (7) 寄せろ
  - (8) 整理せよ

確認③

- (1) 終止
- (2) 終止
- (3) 終止
- (4) 終止
- (5) 終止
- (6) 終止
- (7) 終止
- (8) 終止

**③ 単語のいろいろ ③動詞** 動詞の種類

- 確認①
- (1) 出す
  - (2) 出る
  - (3) 泳げる
  - (4) ひける
  - (5) 泳げる
  - (6) ひける
  - (7) ひける
  - (8) ひける

- 確認②
- (1) 飛べる
  - (2) 休める
  - (3) 泳げる
  - (4) ひける
  - (5) 泳げる
  - (6) ひける
  - (7) ひける
  - (8) ひける



2 みる・ある・いる・おく (順不同)

**③ 単語のいろいろ ③動詞** 動詞の活用形1

- 確認①
- (1) (右から) 語ら 語ろ
  - (2) 起き
  - (3) 捨て
  - (4) 来
  - (5) (右から) し せ さ



- 確認②
- (1) 話し
  - (2) 考え
  - (3) 行か
  - (4) 変化し
  - (5) 混ぜ
  - (6) 来

- 確認③
- (1) 咲き
  - (2) 咲い
  - (3) 運び・運ん
  - (4) 変わり・変わっ
- 「遊ば」は「う」に続いてるので未然形。

**③ 単語のいろいろ ③動詞** 動詞の活用形2

- 確認①
- (1) 植える
  - (2) 待つ
- 確認②
- (1) 植える
  - (2) 待つ
  - (3) 行く
  - (4) 探す
  - (3) 行く
  - (4) 探す

確認②

- (1) 述語
- (2) 修飾語
- (3) 主語
- (4) 接続語
- (5) 修飾語

確認①

- (1) 出す
- (2) 出る
- (3) 泳げる
- (4) ひける
- (5) 泳げる
- (6) ひける
- (7) ひける
- (8) ひける

確認②

- (1) 飛べる
- (2) 休める
- (3) 泳げる
- (4) ひける
- (5) 泳げる
- (6) ひける
- (7) ひける
- (8) ひける

確認③

- (1) 終止
- (2) 終止
- (3) 終止
- (4) 終止
- (5) 終止
- (6) 終止
- (7) 終止
- (8) 終止

確認③

- (1) 終止
- (2) 終止
- (3) 終止
- (4) 終止
- (5) 終止
- (6) 終止
- (7) 終止
- (8) 終止

**③ 単語のいろいろ ③動詞** 動詞の活用表／活用の種類

- 確認④
- (1) 語れ
  - (2) 落ちれ
  - (3) 捨てれ
- 確認⑤
- (1) 見ろ
  - (2) 置け
  - (3) 来い
  - (4) 見よ
  - (5) 話せ
  - (6) 整理しろ
  - (7) 寄せろ
  - (8) 整理せよ

**③ 単語のいろいろ ③動詞** 動詞の活用表／活用の種類

- 確認①
- (1) 未然形：話し・話そ
  - (2) 終止形：話す
  - (3) 活用語尾
  - (4) 未然形：落ち
  - (5) 終止形：落ちる
  - (6) 仮定形：話せ
  - (7) 活用語尾
  - (8) 未然形：落ち
  - (9) 終止形：落ちる



命令形：落ちろ・落ちよ (順不同)

「ち」は活用語尾にふくまれているので、語幹は「お」だけである。

- 確認②
- (1) き
  - (2) け
  - (3) じ
  - (4) じれ
  - (5) め
  - (6) める
  - (7) カ行変格
  - (8) サ行変格
  - (9) 五段
  - (10) 上一段

解説

- ① 活用語尾がアイウエオの五段に活用している。
- ② 活用語尾がイ段にだけ活用している。

③ 単語のいろいろ ③ 動詞 活用の種類の見分け方

P.50

確認①

1

カ変の動詞…来る

サ変の動詞…する・愛する (順不同)

2

- ① ば
- ② ア
- ③ 五段

3

- ⑦ て
- ⑧ エ
- ⑨ 下二段

4

- (1) 五段
- (2) 下二段
- (3) 五段
- (4) 上二段

5

- (1) 降り・上二段
- (2) 待た・五段
- (3) 固め・下二段

6

- (1) 五段活用…外す・立つ
- (2) 上二段活用…伸びる・満ちる
- (3) 下二段活用…切れる・育てる (順不同)
- (4) カ行変格活用…来る
- (5) サ行変格活用…復習する

7

- (1) 下二段
- (2) 五段
- (3) 上二段
- (4) 下二段
- (5) カ行変格
- (6) 五段
- (7) サ行変格



解説

- ④ 「思い出せ」は、可能動詞「思い出せる」の未然形。「思い出せ—ない」となるので下二段活用。可能動詞はすべて下二段活用である。「思い出す」は、「思い出さ—ない」となるので五段活用。

③ 単語のいろいろ ③ 動詞 まとめ

P.52

確認①

1

いる・投書する

2

間違える・飛べる (順不同)

3

- (1) あれ↓ある
- (2) 求め↓求める
- (3) 起き↓起きる
- (4) 呼ん↓呼ぶ
- (5) 注意し↓注意する
- (6) 来↓来る

4

- (1) 未然
- (2) 連用
- (3) 終止

5

- (4) 連体
- (5) 仮定
- (6) 命令

6

- (7) 連用
- (8) 未然

7

「た」に続いてるので、連用形。「作り」↓「作(た)」と音が変わっているので促音便。

解説

「作(た)」と音が変わっているので促音便。

P.53

確認①

1

- (1) 五段
- (2) サ行変格
- (3) 下二段
- (4) 上二段

2

- (1) 出会っ
- (2) ④
- (3) ア

3

- (1) 出会った
- (2) た
- (3) た

4

可能動詞…なれる 活用の種類…下二段

5

④は未然形。他は連用形。



③ 単語のいろいろ ④ 形容詞 補助形容詞 形容詞の活用

P.56

確認①

1

- (1) ほしい
- (2) よい
- (3) ない

2

「もらう」「くる」「なる」は補助動詞。

3

- (1) ア
- (2) イ
- (3) ア
- (4) イ

4

- (1) ア
- (2) イ
- (3) ア
- (4) イ

5

- (1) 赤い
- (2) 赤い
- (3) 赤く
- (4) 赤い
- (5) 赤い
- (6) 赤い
- (7) 赤く

6

- (1) 赤い
- (2) 赤い
- (3) 赤く
- (4) 赤い
- (5) 赤い
- (6) 赤く
- (7) 赤く

P.57

確認②

1

- (1) 赤い
- (2) 赤い
- (3) 赤く
- (4) 赤い
- (5) 赤い
- (6) 赤く
- (7) 赤く

2

- (1) 赤い
- (2) 赤い
- (3) 赤く
- (4) 赤い
- (5) 赤い
- (6) 赤く
- (7) 赤く



P.55

- 6 (1) 丸く↓丸い
- (2) 珍しがる↓珍しい
- (3) 重けれ↓重い
- (4) おいしかつ↓おいしい
- 長い↓長い
- やさしく↓やさしい
- うれしかつ↓うれしい (順不同)



③ 単語のいろいろ ④ 形容詞 形容詞の性質と働き

P.54

確認①

1

自立語 活用

2

述語

3

い

4

形容詞

5

- (1) おかしい
- (2) 安い
- (3) 悲しい

6

- (1) 強い
- (2) 美しい
- (3) 楽しい

7

- (1) 寒い
- (2) 薄い
- (3) 怖い

8

- (1) 眠い
- (2) 怖い

9

- (1) 丸く↓丸い
- (2) 珍しがる↓珍しい
- (3) 重けれ↓重い
- (4) おいしかつ↓おいしい
- 長い↓長い
- やさしく↓やさしい
- うれしかつ↓うれしい (順不同)

10

- (1) 述語
- (2) 連体修飾語
- (3) 連用修飾語

11

- (1) 主語
- (2) 接続語

12

- (1) 述語
- (2) 連体修飾語
- (3) 連用修飾語

13

- (1) 主語
- (2) 接続語

③ 単語のいろいろ ④ 形容詞 形容詞の音便 形容詞の活用表/まとめ

P.58

確認①

1

- (1) ひろかつ
- (2) ひろく
- (3) ひろう
- (4) たこう
- (5) おいしゅう

- 確認② ◆ (右上から) 恥ずかしかつ・恥ずかしく  
恥ずかしゅう
- (1) 終止 (2) 連体 (3) 連体  
(4) 終止

- 確認③ (1) かなし (2) うるさ (3) ただし  
(4) おおき (5) うちやまし

- 2 (1) かる (2) かつ (3) く  
(4) う (5) い (6) けれ  
い (2) く (3) かつ
- 4 (1) かる (5) けれ (6) い  
(4) かる (5) けれ (6) い  
(1) く (2) う (①と②は順不同)

- 3 (1) かる (2) かつ (3) くれ  
(4) かる (5) くれ (6) い

- 5 (1) 連体 (2) 終止 (3) 連用  
(4) 連用 (5) 連用 (6) 仮定

- 6 (1) 形容詞…涼しく 活用形…連用  
(2) 形容詞…眠かる 活用形…未然

- 1 (3) 形容詞…よけれ 活用形…仮定  
形容詞…楽しい 活用形…連体

- まとめ 忙しく↓忙しい  
短かつ↓短い  
若けれ↓若い (順不同)



「ならない」の「ない」は助動詞。

↓P.124・確認①

- 2 (1) 美しかる (2) 美しかつ (3) 美しく  
(4) 美しい (5) 美しい (6) 美しく  
(1) 終止 (2) 連用 (3) 未然  
(2) なごう (6) めずらしゅう

3 (1) 「と」に続いているので終止形。②「な  
い」に続いているので連用形。③「う」に続  
いているので未然形。  
(2) ウ音便 ↓P.58・確認①  
(3) 「ふさわしくない」の「ない」は「無い」と  
いう意味がうすれ、上の「ふさわしい」を打ち  
消す働きをしている補助形容詞。ウの「かわい  
くない」の「ない」も同様である。

3 単語のいろいろ ⑤形容動詞 形容動詞の性質と働き

確認① 1 ① 自立語 活用

- 2 (1) さわやかだ (2) 豊かだ (3) 活発です  
(1) 便利だ (2) 好きだ (3) 静かです  
(1) 立派だ (2) 豪華だ (3) 必要だ



- 4 (1) きれいです  
(4) 静かだろ↓静かだ  
(1) 豊かです  
(2) 豊かです↓豊かです

3 単語のいろいろ ⑤形容動詞

形容動詞の活用/  
形容動詞の活用表/  
まとめ

- 確認② ◆ (1) 述語 (2) 連体修飾語  
(3) 連用修飾語 (4) 主語  
(5) 接続語
- 6 懸命な↓懸命だ  
わずかに↓わずかだ  
満足だ↓満足だ (順不同)

- 確認① ◆ 未然形…きれいだろ  
連用形…きれいに  
終止形…きれいだ  
連体形…きれいな  
仮定形…きれいなら  
未然形…きれいでしょ  
連用形…きれいでし



- 確認③ 4 (1) 静か (2) のどか (3) 正直  
(1) だろ (2) だつ (3) で (4) に  
(5) だ (6) な (7) なら  
(1) でしょ (2) でし  
(3) です
- 4 (1) だろ (2) に (3) な  
(1) だろ (2) に (3) な  
(1) だろ (2) に (3) な

- 2 (1) 美しかる (2) 美しかつ (3) 美しく  
(4) 美しい (5) 美しい (6) 美しく  
(1) 終止 (2) 連用 (3) 未然  
(2) なごう (6) めずらしゅう

3 (1) 「と」に続いているので終止形。②「な  
い」に続いているので連用形。③「う」に続  
いているので未然形。  
(2) ウ音便 ↓P.58・確認①  
(3) 「ふさわしくない」の「ない」は「無い」と  
いう意味がうすれ、上の「ふさわしい」を打ち  
消す働きをしている補助形容詞。ウの「かわい  
くない」の「ない」も同様である。

3 単語のいろいろ ⑤形容動詞 形容動詞の性質と働き

確認① 1 ① 自立語 活用

- 2 (1) さわやかだ (2) 豊かだ (3) 活発です  
(1) 便利だ (2) 好きだ (3) 静かです  
(1) 立派だ (2) 豪華だ (3) 必要だ



- 4 (1) きれいです  
(4) 静かだろ↓静かだ  
(1) 豊かです  
(2) 豊かです↓豊かです

- まとめ (1) 元気  
(2) だつ (3) で (②と③は順不同)  
(4) なら
- 5 (1) 連体 (2) 連用 (3) 連用  
(4) 終止 (5) 連用 (6) 仮定  
(7) 連用 (8) 未然 (9) 未然  
(10) 終止
- 6 形容動詞…確かなら 活用形…仮定  
形容動詞…確実でしょ 活用形…未然 (順不同)  
いやに↓いやだ  
さまざまな↓さまざまだ (順不同)
- 2 (1) 便利だろ (2) 便利だつ (3) 便利で  
(4) 便利に (5) 便利だ (6) 便利な  
(7) 便利なら
- 3 (1) 形容詞…④・⑤  
形容動詞…⑥・⑦  
品詞名…形容動詞 終止形…簡単だ  
① 連体 ② 連用  
(1) ④は「よい」、⑤は「速い」が終止形。「い」  
で終わるので形容詞。⑥は「暖かだ」、⑦は  
「真剣だ」が終止形。「だ」で終わるので形容動詞。



- 3 単語のいろいろ 「活用のある自立語」まとめ  
確認① 1 (1) ア (2) イ (3) ウ (4) ウ  
(5) イ (6) ア





- すべて終止形である。
- 2 (1) 安い イ (2) 選ぶ ア (3) 来る ア  
(4) 歩く ア (5) はなやかだ ウ  
(6) 遠い イ



◆ 終止形の最後の音で見分ける。

- 確認②
- (1) ほしい イ  
(2) しまう ア  
(3) くる ア  
(4) ない イ  
(5) いる ア



補助動詞・補助形容詞も、品詞でいえばそれぞれ動詞・形容詞。したがって、終止形がウ段で終われば補助動詞、「い」で終われば補助形容詞である。

確認③

- 1 (1) 品詞名…ウ 活用形…d  
(2) 品詞名…ア 活用形…b  
(3) 品詞名…イ 活用形…c
- 2 (1) 「きれいな」の終止形は「きれいだ」。  
形容詞…狭い 活用形…連体 (2) いく  
(3) ① 活用の種類…五段 活用形…未然  
② 活用の種類…下一段 活用形…連用



- 3 (1) みるみる (2) はっきり  
(3) ごくごとく (4) ほっと (5) わざわざ  
(4) とても (2) きわめて (3) かなり  
(1) ちよつと↓増えた  
(2) 大いに↓結構だ  
(3) やや↓高い  
(4) とても↓美しい  
(4) 「すぐに」は状態の副詞。  
(1) ずっと↓魅力的だと  
(2) もっと↓すばらしい  
いっそう↓努力したいと (順不同)  
文節単位で書きぬくことに注意しよう。



④ 形容動詞…巨大な 活用形…連体  
⑤ ⑥の終止形は「立てる」。「て」に続くのは、連用形。



3 単語のいろいろ ⑥副詞 副詞の性質と働き

- 確認①
- 1 ① 自立語 活用  
② 状態  
③ 連用修飾語  
④ 副詞

- 2 (1) いきなり (2) ほとんど  
(1) 読む (2) 冷たい (3) 静かだ  
(4) 追いつく (5) 多い

◆ 暖かだ 形容動詞  
冷たい 形容詞  
言う 動詞

確認②

- ◆ 遊ぶ (2) 厚い (3) きれいだ  
有利だ (5) 結んだ (6) 高い  
激しい (7) イ (2) ア (3) イ (4) ア
- ◆ それぞれ、(1)「細かい説明」、(2)「にぎやかな歌」、(3)「力強いこぶし」、(4)「簡単なこと」などと活用させてみる。活用すれば副詞ではないとわかる。



確認②

- 1 (1) プンブンと↓振り回す  
(2) ぼったり↓会った  
(3) みるみる (2) はっきり  
(4) ごくごとく (4) ほっと (5) わざわざ  
(4) とても (2) きわめて (3) かなり  
(1) ちよつと↓増えた  
(2) 大いに↓結構だ  
(3) やや↓高い  
(4) とても↓美しい  
(4) 「すぐに」は状態の副詞。  
(1) ずっと↓魅力的だと  
(2) もっと↓すばらしい  
いっそう↓努力したいと (順不同)  
文節単位で書きぬくことに注意しよう。



確認②



- ◆ (1) だろう (2) ない  
(3) たい (4) だろう  
(5) ない  
(1) ても (2) ようだ (3) か  
(4) ようだ (5) か (6) ても  
(1) 副詞…まるで 言葉…ような  
(2) 副詞…とうてい 言葉…ない  
(3) 副詞…仮に 言葉…ても  
(4) 副詞…決して 言葉…ない  
(5) 副詞…どうぞ 言葉…ください  
(6) 副詞…おそらく 言葉…だろう  
(7) 副詞…なぜ 言葉…か

確認③

- 1 (1) じつくり (2) ずいぶん  
(4) くるくる (5) すぐに  
(1) とも↓丁寧だ  
(2) カサカサと↓鳴る  
(3) すらすら↓解けるのは  
(4) だいぶ↓前に  
(5) ぜひ↓参加したいと  
(6) まったく↓行けなかったので  
かなり↓伸びた



3 単語のいろいろ ⑥副詞 まとめ

- 1 (1) じつくり (2) ずいぶん (3) おそらく  
(4) くるくる (5) すぐに

3 単語のいろいろ ⑥副詞 副詞の種類2

確認①

- 1 (1) 前に (2) たくさん (3) 以前  
(4) ゆっくり
- ◆ (1)・(3)は名詞をふくむ文節を、(2)・(4)は副詞の文節を修飾している。
- 2 (1) もっと↓北に (2) たいそう↓のんびりと  
(3) だいぶ↓前の  
(1)・(3)は名詞をふくむ文節を、(2)は副詞の文節を修飾している。

**確認⑤** ◆ (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア

**確認④** ◆ (1) なぜなら (2) イ (3) イ (4) ア

**確認③** ◆ (1) また (2) それとも

**確認②** ◆ (1) だから (2) しかし

**2** (1) (1) すると (2) ところが (3) さらに

④ 接続詞


③ 接続語

② 文文

① 自立語 活用

**3** 単語のいろいろ ⑧ 接続詞

接続詞の性質と種類/まとめ



**3** 単語のいろいろ ⑧ 接続詞

接続詞の性質と種類/まとめ

**確認③** ◆ (1) イ (2) ア

常に連体修飾語にしかたないかどうかを考える。

連体詞は主語になることができない。

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**確認②** ◆ (1) ア (2) イ (3) ア (4) ア

(2) とんだ↓勘違いを

(3) あらゆる↓状況にも

(5) イ

**確認①** ◆ (1) イ (2) ア

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**3** 単語のいろいろ ⑧ 接続詞

接続詞の性質と種類/まとめ

**確認②** ◆ (1) ア (2) イ (3) ア (4) ア

(2) とんだ↓勘違いを

(3) あらゆる↓状況にも

(5) イ

**確認①** ◆ (1) イ (2) ア

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**確認③** ◆ (1) イ (2) ア

常に連体修飾語にしかたないかどうかを考える。

連体詞は主語になることができない。

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**3** 単語のいろいろ ⑧ 接続詞

接続詞の性質と種類/まとめ

**確認②** ◆ (1) ア (2) イ (3) ア (4) ア

(2) とんだ↓勘違いを

(3) あらゆる↓状況にも

(5) イ

**確認①** ◆ (1) イ (2) ア

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**確認③** ◆ (1) イ (2) ア

常に連体修飾語にしかたないかどうかを考える。

連体詞は主語になることができない。

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**3** 単語のいろいろ ⑧ 接続詞

接続詞の性質と種類/まとめ

**確認②** ◆ (1) ア (2) イ (3) ア (4) ア

(2) とんだ↓勘違いを

(3) あらゆる↓状況にも

(5) イ

**確認①** ◆ (1) イ (2) ア

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**確認③** ◆ (1) イ (2) ア

常に連体修飾語にしかたないかどうかを考える。

連体詞は主語になることができない。

まとめ

① あの・ある・とんだ (順不同)

② 「別の」は、名詞「別」と付属語「の」。

③ ① 手は ② 瞳を ③ 人と

去る

② 「小さい」は形容詞。「これ」は名詞(代名詞)。「すてきな」は形容動詞「すてきた」の連体形。

**3** 単語のいろいろ ⑧ 接続詞

接続詞の性質と種類/まとめ

**確認③** ◆ (1) ア (2) ア (3) イ (4) ア

**確認②** ◆ (1) さあ (2) ええ (3) よいしょ、

**2** (1) (1) まあ (2) もしもし (3) いや

④ 感動詞

③ 独立語

② 呼びかけ

① 自立語 活用

**3** 単語のいろいろ ⑨ 感動詞

感動詞の性質と種類/まとめ

**3** 単語のいろいろ ⑨ 感動詞

感動詞の性質と種類/まとめ

**確認①** ◆ (1) 自立語 活用

② 呼びかけ

③ 独立語

④ 感動詞

**2** (1) (1) まあ (2) もしもし (3) いや

④ 感動詞

③ 独立語

② 呼びかけ

① 自立語 活用

**3** 単語のいろいろ ⑨ 感動詞

感動詞の性質と種類/まとめ

**確認③** ◆ (1) ア (2) ア (3) イ (4) ア

**確認②** ◆ (1) さあ (2) ええ (3) よいしょ、

**2** (1) (1) まあ (2) もしもし (3) いや

④ 感動詞

③ 独立語

② 呼びかけ

① 自立語 活用

**3** 単語のいろいろ ⑨ 感動詞

感動詞の性質と種類/まとめ

**3** 単語のいろいろ ⑨ 感動詞

感動詞の性質と種類/まとめ

**確認①** ◆ (1) 本を (2) 体験を (3) 成績でも

(4) 映像を (5) 猫が

**2** (1) 小さな↓容器を

**確認②** ◆ (1) この↓本は

(2) いろんな↓情報を

(3) とんだ↓迷惑を

(4) 去る↓十月四日に

(5) 我が↓町の

ある↓日曜日 たいした↓熱では その↓日は

(順不同)

「少し」「すぐに」は副詞である。

**3** 単語のいろいろ ⑦ 連体詞

連体詞の特徴/まとめ

**3** 単語のいろいろ ⑦ 連体詞

連体詞の特徴/まとめ

**確認②** ◆ (1) この↓本は

(2) いろんな↓情報を

(3) とんだ↓迷惑を

(4) 去る↓十月四日に

(5) 我が↓町の

ある↓日曜日 たいした↓熱では その↓日は

(順不同)

「少し」「すぐに」は副詞である。

**3** 単語のいろいろ ⑦ 連体詞

連体詞の特徴/まとめ

**3** 単語のいろいろ ⑦ 連体詞

連体詞の特徴/まとめ

**確認①** ◆ (1) 自立語 活用

② どんな

③ 連体修飾語

④ 連体詞


(1) その (2) おかしな

(1) 「その」は指示語。指示語のうち、「この・その・あの・どの」「こんな・そんな・あんな・どんな」は連体詞である。

↓ p.39・確認③

**3** 単語のいろいろ ⑦ 連体詞

連体詞の性質と働き



**3** 単語のいろいろ ⑦ 連体詞

連体詞の性質と働き

まとめ ◆ 感動…へえ・あつ (順不同)  
呼びかけ…ねえ  
応答…ええ  
あいさつ…さようなら

まとめ ◆ 感動…へえ・あつ (順不同)  
呼びかけ…ねえ  
応答…ええ  
あいさつ…さようなら



3 単語のいろいろ 「副詞・連体詞・接続詞・感動詞」まとめ

P.88 確認① ◆ (1) ウ (2) ア (3) イ (4) エ (5) ア (6) エ (7) イ (8) ウ

解説 (1)・(8) (1)の「だから」は順接の接続詞。(8)の「ところが」は逆接の接続詞。ともに前後の文と文をつないでいる。 ↓P.82・確認②

(2) 「すでに迎えていた」と修飾する副詞。  
(3)・(7) (3)の「ある人の」、(7)の「どの方法が」と、体言をふくむ文節を修飾して活用がないので、連体詞。

(4)・(6) (4)の「もしもし」は、相手に呼びかけるときに使う感動詞。(6)は、あいさつを表す。

(5) 「そう→思っ／いたなら」と修飾している。「こう・そう・ああ・どう」は指示語で、品詞は副詞。

確認② 1 (1) 立てたい イ (2) 災難を ア (3) かわいい イ

解説

(1)・(3) (1)は「しっかりと」立てたい、(3)は「ずいぶん」かわいい」と、それぞれ動詞をふくむ文節を修飾している副詞。

(3) 副詞…よほど多いと  
連体詞…その↓体の

解説

(1) 「たくさん」食べる」と用言(動詞)の文節を修飾している副詞。

② 前後の文を逆接の関係でつないでいる接続詞。

③ 体言をふくむ文節「種類の」を修飾している連体詞。

④ 文の初めにあり、感動を表している感動詞。

(2) 文末に「食べてしまうからだ」とあるので、説明を表す接続詞を選ぶ。

(3) 副詞の場合は用言を、連体詞の場合は体言をまず見つけ、それらを修飾している言葉がないか考える。

3 単語のいろいろ ⑩助詞 助詞の性質と種類 格助詞

P.90 確認① 1 ① 付属語 活用 ② 主語 ③ 助詞

2 (1) が (2) から (3) はに (4) のを (5) とへ

3 (1) が (2) ののののの (3) (主語を示す)…の



P.80

確認③ 1 (1) 副詞 (2) 接続詞 (3) 副詞 (4) 感動詞

解説

「盛大に」は、「行われた」を修飾しているが、「盛大な」「盛大で(ない)」などと活用するので、形容動詞「盛大だ」の連用形。

(1)・(2) (1)は、「また」の位置を変えて「電話がまたかかってきた」としても意味が通じるが、(2)の「また」は、位置を変えることができない。

(3)・(4) (3)は「ちょっと泳いだ」と用言(動詞)をふくむ文節を修飾するが、(4)は相手に呼びかけている感動詞で、文中では独立語になっている。

(2) (1) ウ (2) ア (3) イ (4) エ

2 (1) ウ (2) ア (3) イ (4) エ

(2) (1) ウ (2) ア (3) イ (4) エ

(運用修飾語を示す)…に・を (順不同)  
場所 (2) 時間 (3) 対象

解説

(1) (2) (1) イ (2) ウ (3) ア (4) ア

(2) (1) ア (2) ウ (3) ウ (4) イ

(3) (1) ア (2) ウ (3) ウ (4) イ

3 単語のいろいろ ⑩助詞 接続助詞

P.94 確認① ◆ (1) 順接 (2) 逆接 (3) 逆接 (4) 並立 (5) 逆接 (6) 順接 (7) 逆接

P.95 確認② ◆ (1) 順接 (2) 並立 (3) 逆接 (4) 並立 (5) 逆接 (6) 順接 (7) 逆接

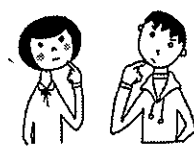
確認③ ◆ (1) 仮定 (2) 確定 (3) 並立 (4) 順接 (5) 逆接 (6) 並立 (7) 順接

確認④ ◆ (1) 確定 (2) 仮定 (3) 並立 (4) 順接 (5) 逆接 (6) 並立 (7) 順接

くむ文節、形容詞の文節を修飾している副詞。  
(2) 「とんだ」災難を」と、体言をふくむ文節を修飾しているので連体詞。

(1) かなり売れたので  
(2) たいした度胸だ  
(3) あらゆる可能性を

(1) 「この」は連体詞。「本は」を修飾する。  
(2) 「堂々と」は副詞。「言えるなんて」を修飾する。  
(3) 「常に」は副詞。「秘めて／いる」を修飾する。



確認①

1

- (1) 聞こえない
- (2) 読まぬ(読まん)

③

単語のいろいろ ⑩助動詞

【ない・ぬ(ん)】  
【だ・です】  
【ます】

確認③

1

- (1) ア
- (2) ア
- (3) イ
- (4) イ
- (5) ア
- (6) ア

2

- (1) れる
- (2) れる
- (3) れる
- (4) れる
- (5) れる
- (6) れる

③

「始めれ(は)」は、動詞「始める」の仮定形であり、助動詞「られる」が入った形ではない。

2

- (1) 受け身
- (2) 可能
- (3) 自発
- (4) 尊敬
- (5) れる
- (6) れる

確認①

1

- (1) 受ける
- (2) 可能
- (3) 自発

③

単語のいろいろ ⑩助動詞

【れる・られる】  
【たい・たがる】

まとめ

1

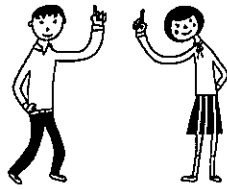
- (1) 接続
- (2) 格
- (3) 格
- (4) 格
- (5) 格
- (6) 格

確認①

◆

③

単語のいろいろ ⑩助詞 終助詞/まとめ



確認②

1

- (1) ア
- (2) ア
- (3) ア
- (4) ア
- (5) ア
- (6) ア

2

- (1) ア
- (2) ア
- (3) ア
- (4) ア
- (5) ア
- (6) ア

確認①

1

- (1) ア
- (2) ア
- (3) ア

③

単語のいろいろ ⑩助詞 副助詞

確認③

2

- (1) 飛ぼう
- (2) 飛ぼう
- (3) 飛ぼう
- (4) 飛ぼう
- (5) 飛ぼう
- (6) 飛ぼう

確認②

◆

- (1) ア
- (2) ア
- (3) ア
- (4) ア
- (5) ア
- (6) ア

3

完了の用法を探る。アは過去、ウは存続。存続の用法を探る。イは完了、ウは過去。

確認①

2

- (1) 過去
- (2) 完了
- (3) 存続

③

単語のいろいろ ⑩助動詞 【た】  
【う・よう】

確認③

2

- (1) 飲みます
- (2) 飲みます
- (3) 飲みます
- (4) 飲みます
- (5) 飲みます
- (6) 飲みます

確認②

1

- (1) ハトだ
- (2) ハトだ
- (3) ハトだ
- (4) ハトだ
- (5) ハトだ
- (6) ハトだ

確認②

1

- (1) 話さない
- (2) 話さない
- (3) 話さない
- (4) 話さない
- (5) 話さない
- (6) 話さない

確認③

2

- (1) 与え(ない) 与え(ない)
- (2) 与え(ない) 与え(ない)
- (3) 与え(ない) 与え(ない)
- (4) 与え(ない) 与え(ない)
- (5) 与え(ない) 与え(ない)
- (6) 与え(ない) 与え(ない)

確認①

1

③

単語のいろいろ ⑩助動詞 【せる・させる】



- (1) 付属語 活用
- (2) 可能
- (3) 助動詞
- (4) たか
- (5) たか
- (6) たか



3

単語のいろいろ ①助動詞

【まい】その他

P.108

- 確認① (1) ア (2) イ (3) ア (4) イ (5) ア

- 確認② (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア (5) ア

P.109

- 確認③ (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア (5) ア

P.110

- 確認④ (1) ア (2) ア (3) ア (4) ア (5) ア

解説

①は動詞の連用形、②は終止形に接続。①は形容詞の終止形、②は語幹に接続。①は形容動詞の終止形、②は語幹に接続。

P.111

- 確認⑤ (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア (5) ア

2

- (1) られ (2) させ (3) なけれ (4) でしょ (5) だっ (6) そうな

- (1) 受け身 (2) 推量 (3) 助動詞...せ 終止形...せる

3

単語のいろいろ テスト1

- 1 ア (2) イ (3) エ (4) ウ (5) カ (6) オ (7) サ (8) コ (9) キ (10) シ (11) ク (12) ス (13) セ (14) タ

P.114

- 2 (自立語) 上等だ・服・新しい・買う (順不同) (付属語) を・ます・た・よ (順不同)

解説

①「尋ねたが」の「が」とアは逆接の接続助詞。イは主語を示す格助詞の「が」。

解説

基本形は「ぬ(ん)」。助動詞の活用表を参照しよう。↓p.143

2

- (1) ウ (2) イ (3) ア (4) エ (5) ア (6) エ (7) ア (8) ア (9) ウ

P.115

- 4 (1) カ (2) イ (3) ケ (4) ア (5) キ (6) オ (7) コ

解説

①「ある」は形容詞。終止形が「い」で終わる用言の助動詞「だ」の連用形。②「あつ」は補助動詞(形式動詞)「ある」の連用形。↓p.43・確認③

③「泳ぐ」「泳げる」「話す」「話せる」「走る」「走れる」のように、可能動詞になるのは、五段活用の動詞のみ。アの「見られる」は、上一段活用の動詞「見る」に可能の意味の助動詞「られる」が付いたものなので、可能動詞ではない。↓p.42・確認②



解説

- (3) ⑥とアはたとえの用法。イは推定。

3

単語のいろいろ 「付属語」まとめ

P.112

- 確認① (1) ア (2) ア (3) イ (4) イ (5) ア

解説

活用があるかないかで見分ける。①「より」は格助詞。②「ばかり」は副助詞。③「まい」は助動詞。「う」「よう」と同じくほとんど終止形でしか用いられない。

解説

②は助動詞が二つ。「だろ」は断定の助動詞「だ」の未然形。「う」は推量の助動詞。

解説

①「このために」という原因・理由を示す。アは場所を示す。②例示を示す。イは類推を示す。③順接の関係を示す。イは逆接を示す。④禁止を示す。アは命令を示す。⑤例をあげて他を類推させる。イは限定を示す。

P.113

- 確認③ (1) 意志 (2) 否定 (3) たとえ

解説

(自立語) 「上等だ」 || 形容動詞 「服」 || 名詞 「新しい」 || 形容詞 「買う」 || 動詞 (付属語) 「ます」と「た」が助動詞。 ↓p.31・確認②・③

解説

③ 集まる ↓ 自動詞 始める ↓ 他動詞 鳴る ↓ 自動詞

解説

①「ある」は形容詞。終止形が「い」で終わる用言の助動詞「だ」の連用形。②「あつ」は補助動詞(形式動詞)「ある」の連用形。↓p.43・確認③

●ら抜き言葉

五段活用の動詞以外は可能動詞にならない。したがって、「見れる」という可能動詞はない。また、「見ることが出来る」という意味で「見る」に可能の助動詞を付けるとすれば「見れる」を付けて「見られる」となる。「見られる」を「見れる」と言うのは、文法的には誤った言い方である。

このように、本来「られる」を付けるべき動詞に「れる」を付ける言い方を「ら抜き言葉」という。「着れる」「起きれる」などであり、「着られる」「起きられる」とするのが正しい。

- 5
- |        |         |     |         |     |     |
|--------|---------|-----|---------|-----|-----|
| 副詞     | 名詞      | 助詞  | 名詞      | 助詞  | 助動詞 |
| (1) 全く | 何事も     | 我々に | には      | 判らぬ |     |
| (2) ③  | 活用の種類…ア | ⑤   | 活用の種類…イ |     |     |

活用形…ア  
活用形…イ

① 「全く」は「判らぬ」を修飾する副詞。「全くぬ」と呼応し、否定を表している。↓p.74・確認②

② 活用の種類は、「ない」を付けてみて、その直前の音で見分ける。↓p.50・確認① 活用形はどんな言葉に続くかで見分ける。↓p.44/47

③ 「分らない」と、「ない」の前がア段の音なので五段活用。「ぬ」に続いているので未然形。

④ 「生きない」と、「ない」の前がイ段の音なので上二段活用。「て」に続いているので連用形。

解説

(1) 「は」は副助詞。「が」が格助詞なのでまちがえやすい。↓p.96・確認①

(2) 「近く」は、形容詞「近い」が名詞に変わったもの。「近い所」という意味である。このように、他の品詞から転じた名詞を「転成名詞」といい、普通名詞として扱う。

(3) 「置かぬ」と言い換えることができるので、この「ない」は助動詞。ウは断定の助動詞「だ」の終止形。↓p.104・確認①・②

(4) 形容詞 ↓p.54・確認①

(5) 「いつも」見るだけで「あった」と修飾している状態の副詞。↓p.72・確認①

(6) 終止形が「だ」で終わるのは、形容動詞である。↓p.62・確認①

(7) ⑥は格助詞。その他は断定の助動詞「だ」の連用形。↓p.121・確認④

(8) ⑦は終止形。その他は連体形。動詞の終止形と連体形は語形が同じなので、あとに続く言葉で見分ける。↓p.46・確認③

④ 重点学習

①まぎらわしい語【ある／が】

- P.118
- 確認① ◆ (1) 動詞 (2) 連体詞
- 確認② ◆ (3) 動詞 (4) 連体詞
- ウ



③ 単語のいろいろ テスト2

- 1
- |       |       |       |       |        |
|-------|-------|-------|-------|--------|
| (1) オ | (2) ウ | (3) コ | (4) キ | (5) ケ  |
| (6) エ | (7) イ | (8) ア | (9) ク | (10) カ |
- ① 「行かない」を修飾する副詞。
- ② 一語で一文節を作っているのが、自立語。
- ③ 文の成分としては独立語だが、品詞は名詞。
- ④ 「大きい」は形容詞だが、「大きな」は連体詞。
- ⑤ 普通名詞…人間 文明 大都市 (順不同)
- ⑥ 固有名詞…東京
- ⑦ 数詞…ひとり
- ⑧ 形式名詞…こと
- ⑨ 代名詞…それ
- ⑩ 名詞の種類 ↓p.36/39



3 形容詞…静かに 活用形…イ

解説

形容詞が形容動詞かは終止形で見分ける。「い」で終われば形容詞。↓p.54・確認① 「だ・です」で終われば形容動詞。↓p.62・確認①

4 (1) ① イ ② カ ③ エ

(2) 名詞

(3) ウ

(4) 品詞名…形容詞 活用形…連用形

(5) ちらりと

(6) 終止形…不思議だ 品詞名…形容動詞

(7) ⑥



【だ】の識別問題

- P.119
- 確認③ ◆ (1) (1) イ
- 確認④ ◆ (1) (1) ア
- 2 (1) (1) ウ
- 1 (1) (1) ア
- (2) (2) イ
- (2) (2) ア
- (3) (3) イ
- (3) (3) ア
- (4) (4) ア
- (5) (2) イ
- (5) (2) ア
- (3) (3) イ
- ア

④ 重点学習 ①まぎらわしい語の見分け方【だ／で】

- P.120
- 確認① ◆ (1) (1) ア
- 確認② ◆ (1) (1) イ
- 【だ】の識別問題
- 1 (1) (1) ウ
- 2 (2) (2) ア
- (3) (3) イ
- P.121
- 確認③ ◆ (1) (1) ア
- 確認④ ◆ (1) (1) ア
- 【て】の識別問題
- 1 (1) (1) ア
- 2 (2) (2) イ
- (3) (3) ウ



④ 重点学習 ①まぎらわしい語の見分け方【と／な】

- P.122
- 確認① ◆ (1) ア
- (2) ア
- (3) イ

確認② ◆ ア

【七】の識別問題

(1) ウ (2) イ (3) ア

解説 (2)は引用の格助詞。

確認③ ◆ イ

確認④ ◆ ア

【八】の識別問題

(1) ア (2) イ (3) イ (4) ア

解説

(1) 形容動詞「こまやかだ」の連体形の活用語尾。

ア「いろんな」の「な」は連体詞の一部。ウは

断定の助動詞「だ」の連体形。

(2) 断定の助動詞。イは連体詞「小さな」の一部。ウは形容動詞の連体形の活用語尾。

④ 重点学習

①まぎらわしい語 【ない／に】  
の見分け方

確認① ◆ (1) 形容詞 (2) 助動詞

確認② ◆ (3) 助動詞 (4) 形容詞

【九】の識別問題

1 (1) ア (2) イ

2 (3) ウ (4) ア

解説

「速く存在しない」と言い換えると意味が通じな



いのでこの「ない」は補助形容詞。イ「しない」は「せぬ」に置き換えられるので、この「ない」は助動詞。ウは形容詞。

確認③ ◆ ウ

確認④ ◆ イ

【一〇】の識別問題

(1) ア (2) イ (3) ウ

(1)とウは形容動詞の活用語尾。アは副詞の一部。イは格助詞。

(2)とイは副詞の一部。アは格助詞。ウは形容動詞の活用語尾。

④ 重点学習

①まぎらわしい語 【の／れる・られる】  
の見分け方

確認① ◆ (1) 格助詞 (2) 終助詞

確認② ◆ (1) ウ (2) イ (3) ア (4) イ

【一一】の識別問題

1 (1) イ (2) エ (3) ア (4) ウ

2 イ (1) イ (2) エ (3) ア (4) ウ

解説

「読むのが」「うるさいのが」「の」「は」「こと」に置き換えられるので、体言の代わり。

【一二】の識別問題

1 (1) エ (2) ア (3) イ (4) ウ

2 (6) ウ

文節に係る。

(4) 陳述の副詞「なぜ」は「くか」と呼応する。

(3) 走っていたのを

(2) 小鳥のような

(1) 認識しなければならぬと

(5) 消滅しないと

(2) 「まるでくのような」と呼応する。

(4) 「一人ひとりが」の直後に読点があるので、すぐあとの「真剣に考える」ではなく、「認識しなければならぬと」に係ると考えられる。



(1) A: なかったので B: 驚いた

(2) A: 開けると B: して

(3) A: 面白がるので B: 面白がるので

(4) A: 話される B: 口調で

(5) A: あつたのを B: 見つけたので

(2) B 「して」の直後に読点があるので、その範囲内で係る言葉を探す。

(3) 「祖父は」面白がるので、「常に」面白がるので、「と」、同じ文節に係る。

(4) A 「ときどき」は状態の副詞。主に動詞をふくむ文節を修飾する。B 「静かな」と「重々しい」はどちらも「口調で」に係っている。

(1) ① エ ③ ウ

(2) ② しなかった

(4) ④ いるのを

(5) ⑤ 向いた

④ 重点学習

②語句の係り受け 語句の係り受けの求め方

確認① ◆ 係る 受ける

確認② ◆ 補助

確認③ ◆ 裏切った (2) 結果を (3) 選出します

確認④ ◆ 水と・空気が (2) 向かって・いた

確認⑤ ◆ 成功するだろうと (2) 負けても 忘れない

解説

(1)とイは受け身。アは尊敬、ウは可能、エは自発。

(2)とエは可能。アは受け身、イは自発、ウは尊敬。

(1)は可能、(2)は自発、(3)は受け身、(4)は尊敬。

④ 重点学習

②語句の係り受け まとめ

1 (1) エ (2) ウ (3) ア (4) ア

5 (1) ウ

解説

「バーゲンセールに」となっているのので「つめかけた」に係ると考えられる。

(3) 「いろんな」は連体詞なので、体言をふくむ

### 5 敬語 敬語の種類と使い方

- 確認① ◆
- (1) 行きます 丁寧語
  - (2) いらっしゃる 尊敬語
  - (3) 伺う 謙讓語
- 確認②
- 1 (1) ア (2) ア (3) ア
  - 2 (1) 行きました (2) 一年生です
  - いいですか
- 確認③
- 1 (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア
  - (3) 「食べます」は丁寧語「ます」が使われている。相手の動作を高めた言い方は「召しあがる」。
- 2 (1) 話される (2) 調べられる
- 3 (1) お書きになる (2) お付けになる
- 4 (1) ご説明になる (2) おっしゃる
- (3) 召しあがる (2) おっしゃる
- (4) いらっしゃる (4) くださる
- (5) なさる

P.132

P.133

P.134

### 5 敬語 テスト

- 確認④
- 1 (1) ア (2) イ (3) ア (4) ア (5) イ
  - 2 (1) お書きする (2) お渡しする
  - (3) ご連絡する (4) ご心配する
  - 3 (1) お書きする (2) お渡しする
  - (3) ご連絡する (4) ご心配する
  - 4 (1) さしあげる (2) 申しあげる
  - (3) いただく (4) 伺う (5) お目にかかる
  - 「召しあがる」は尊敬語。
  - 5 (1) 申し (2) いただき (3) 伺い
  - (3) 「伺う」は、「行く」「聞く」「尋ねる」の謙讓語。
- 1 (1) 尊敬語 (2) 謙讓語 (3) 丁寧語
- (1) は相手の動作なので尊敬語、(2) は自分の動作なので謙讓語、(3) は言葉遣いを丁寧にするだけなので丁寧語。
- 2 (1) イ (2) ウ (3) イ (4) ア
- (5) ウ (6) ア
- 3 (1) おっしゃい (2) 参る (3) ご報告する

P.135

P.136

P.137

- (4) さしあげ (5) いらっしゃる
  - (1) 出かけて (2) 伺う (3) いただき
  - (4) 拝見いたし
  - 5 (1) 拝啓 (2) 謙讓語 (3) になる(なさる)
  - (4) いただき (5) 決まりましたら
  - (6) 聞く(尋ねる)
  - (7) お元気→元気 (お元氣)
  - 申され↓おっしゃい(言われ)
  - (「お元氣」「申され」は順不同。)
- (1) 「拝啓」は、手紙文の初めに書いて、相手への敬意を表す言葉。「つつしんで申しあげます」という意味の謙讓語。「敬具」で結ぶ。

### 6 総合 総合テスト①

- 1 文節…五 単語…八
- 文節…「ヨーロッパの／伝統的な／料理の／手法を／学ぶ。」 単語…「ヨーロッパの／伝統的な／料理の／手法を／学ぶ。」
- 「伝統的な」は一文節一単語。

P.138

P.139

- 6 (1) ① ア ② ア
- (2) ③ 格 ④ 接続
- (1) ① 動詞に付いているので助動詞。「ぬ」に置き換えて意味が通じれば助動詞の「ない」。
- ↓p.124・確認①・②
- ② 格助詞で場所を示す用法。イは接続助詞。ウは断定の助動詞。エも格助詞だが、原因・理由を示す。格助詞
- ↓p.121・確認④
- ↓p.92・確認④
- 見分け方
- (2) 格助詞と接続助詞の見分け方
- ↓p.95・確認④

エは名詞「脇道」に格助詞「に」が付いたもの。他は形容動詞。「な」という形に活用させてみて意味が通じれば形容動詞。

↓p.125・確認③



- 4 (1) エ
- (2) 活用形…連体形
- 可能動詞…つくれる
- (1) 活用の種類の見分け方
- ↓p.50・確認①
- (2) 「の」に続いているので連体形。
- ↓p.46・確認③

- 5 (1) イ (2) ① ようだ ② ウ
- (1) イは主語を示す。他は連体修飾語を示す。
- ↓p.91・確認②

- (2) ① 「ように」は、助動詞「ようだ」の連用形。
- ② 「まるで生き物のように…」というたとえの意味。
- ↓p.108・確認②

- (1) ① 動詞に付いているので助動詞。「ぬ」に置き換えて意味が通じれば助動詞の「ない」。
- ↓p.124・確認①・②

- 格助詞で場所を示す用法。イは接続助詞。ウは断定の助動詞。エも格助詞だが、原因・理由を示す。格助詞
- ↓p.121・確認④
- ↓p.92・確認④
- 見分け方

3 エ

- 2 (1) 動詞
- (2) ① イ ② エ
- (1) 終止形は「覚える」。
- ↓p.40・確認①
- ① 修飾・被修飾の関係
- ↓p.14・確認①
- ② 補助の関係
- ↓p.20・確認①



**6** 総合 総合テスト②

P.140

- 1** (1) 七 (2) 八  
 (1) 文節：「問題に／対して、／柔軟な／発想で／対処して／いかなくは／ならない。」

- (2) 付属語：「問題に／対して／柔軟な／発想で／対処して／いかなくは／ならない。」 ↓ p.6⑨

**2**

- (1) ウ  
 (2) テレビや電話を

↓ p.18・確認①

**3**

「驚き」は、動詞「驚く」が名詞に変わった転成名詞。

アは助動詞、ウは動詞、エは副詞。

**4**

- (1) 連体修飾語 (2) 記号：ア 品詞名：連体詞  
 (3) 形容動詞

解説

(1) すべて体言(名詞)をふくむ文節を修飾している。

↓ p.15・確認②

**5**

- (1) ウ (2) ア (3) イ (4) イ  
 (1) 引用の格助詞を探す。アは並立、イは共同を示す。

↓ p.92・確認④

(2) 比較の基準を示すものを探す。イは限定、ウ・エは起点を示す。 ↓ p.92・確認④

(3) 受け身の助動詞を探す。アは自発、ウは尊敬の助動詞。エは可能動詞「走れる」の活用語尾。

れる・られる ↓ p.127・確認③

**6**

可能動詞 ↓ p.42・確認②  
 (4) 過去の助動詞を探す。ア・ウ・エは断定の助動詞。

↓ p.120・確認②

- (1) ア  
 (2) ① 破った  
 ② 副詞  
 ③ 主語

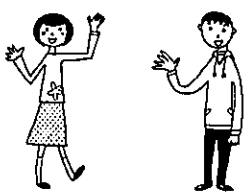
解説

(1) 「気さえする」の「さえ」は添加を示す。アは限定を示す。 ↓ p.96・確認①

(2) ① 説明の文に、「とうとう」は「連用修飾語」とあるので、「とうとう」が修飾する用言をふくむ文節を探す。 ↓ p.15・確認②

② 活用のない自立語で、それだけで連用修飾語になることができるのは副詞だけ。 ↓ p.70・確認①

③ 「ボクは」は、述語「破った」に対する主語の働きをしている。 ↓ p.12・確認①



P.141